

詔書

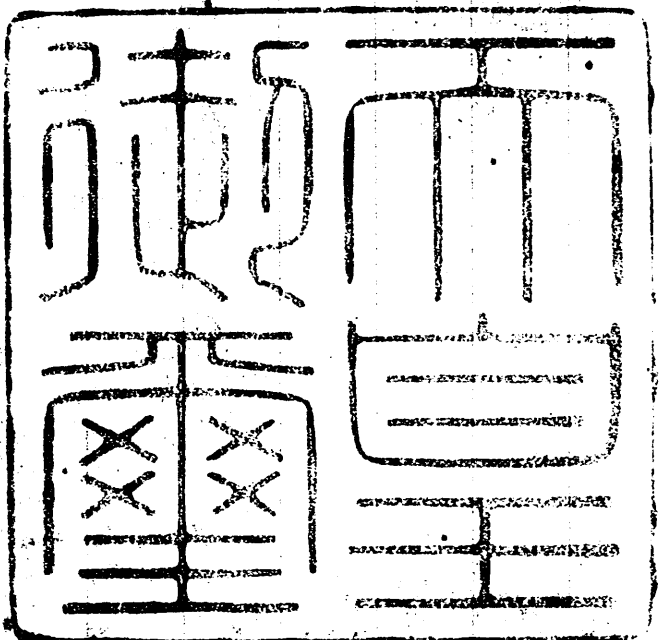
朕惟フニ曩ニ世界ノ平和克復シテ國際聯盟ノ成立スルヤ皇考之ヲ懌ヒテ帝國ノ參加ヲ命シタマヒ朕亦遺緒ヲ繼承シテ苟モ懈ラス前後十有三年其ノ協力ニ終始セリ
今次滿洲國ノ新興ニ當リ帝國ハ其ノ獨立ヲ尊重シ健全ナル發達ヲ促スヲ以テ東亞ノ禍根ヲ除キ世界ノ平和ヲ保ツノ基ナリト爲ス然ルニ不幸ニシテ聯盟ノ所見之ト背馳スルモノアリ

朕乃天政府ヲシテ慎重審議遂ニ聯盟
ヲ離脱スルノ措置ヲ採ラシムルニ至
レリ

然リト雖國際平和ノ確立ハ朕常ニ之
ヲ冀求シテ止マズ是ヲ以テ平和各般
ノ企圖ハ向後亦協力シテ渝ルナシ今
ヤ聯盟ト手ヲ分チ帝國ノ所信ニ是レ
從フト雖固ヨリ東亞ニ偏シテ友邦ノ
誼ヲ疎カニスルモノニアラス愈信ヲ
國際ニ篤クシ大義ヲ宇内ニ顯揚スル

ハ夙夜朕カ念トスル所ナリ
方今列國ハ稀有ノ世變ニ際會シ帝國
亦非常ノ時艱ニ遭遇ス是レ正ニ舉國
振張ノ秋ナリ爾臣民克ク朕カ意ヲ體
シ文武互ニ其ノ職分ニ恪循シ衆庶各
其ノ業務ニ淬勵シ嚮フ所正ヲ履ミ行
フ所中ヲ執リ協戮邁往以テ此ノ世局
ニ處シ進ミテ皇祖考ノ聖猷ヲ翼成シ
普ク人類ノ福祉ニ貢獻セムコトヲ期
セヨ

裕仁



昭和八年三月二十七日

内閣總理大臣子爵

大藏大臣

齋藤

高橋是清

内務大臣男爵
外務大臣伯爵
鐵道大臣
陸軍大臣
文部大臣
司法大臣
逓信大臣
商工大臣男爵
農林大臣
拓務大臣

山本達雄
内田康哉
三土忠造
荒木貞夫
北山一朗
小松吉弘
南條
後藤文夫
永井柳太郎

海軍大臣

大角岑生